

会社概要

(2025年3月31日現在)

社名

株式会社シーボン  
(英文：C' BON COSMETICS Co.,Ltd.)

設立

1966 年 1 月 24 日

本店

〒106-8556  
東京都港区六本木七丁目 18 番 12 号

資本金

4 億 8,393 万円

従業員数

716 名 ※パート社員を除く

主な事業所

生産センター／研究開発センター  
直営店 101店舗

役員

(2025年6月26日現在)

代表取締役会長

犬塚 雅大

常勤監査役

長谷川 浩

代表取締役社長  
執行役員

崎山 一弘

監査役(社外)

立川 正人

取締役執行役員

菅原 桂子

監査役(社外)

木下 愛矢

取締役執行役員

堀住 輝男

執行役員

松本 裕右

取締役(社外)

岩田 功

執行役員

長谷川明子

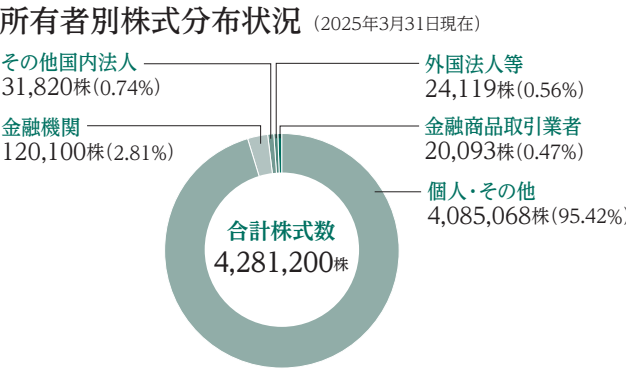
取締役(社外)

山田奈央子

取締役(社外)

大杉 春子

| 株式状況 <small>(2025年3月31日現在)</small> |              |
|------------------------------------|--------------|
| 発行可能株式総数                           | 16,000,000 株 |
| 発行済株式の総数                           | 4,281,200 株  |
| 株主数                                | 18,068 名     |



## 株式会社シーボン

Tel. 03-3404-7501 (代表) Fax. 03-6771-7430  
ホームページアドレス：https://www.cbon.co.jp



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



この冊子は、環境に  
優しい植物油インキ  
を使用して印刷して  
います。

| 株主メモ          |                                                                                                                                    |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度          | 毎年4月1日から翌年3月31日まで                                                                                                                  |
| 定時株主総会        | 毎年6月開催                                                                                                                             |
| 剰余金の<br>配当基準日 | 3月31日<br>(中間配当を行う場合は9月30日)                                                                                                         |
| 株主名簿管理人       | 三菱UFJ信託銀行株式会社                                                                                                                      |
| 同連絡先          | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>(郵送先)<br>〒137-8081<br>新東京郵便局私書箱第29号<br>Tel 0120-232-711 (通話料無料)                                             |
| 特別口座の口座管理機関   | 三井住友信託銀行株式会社                                                                                                                       |
| 同事務取扱場所       | 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<br>〒168-0063<br>東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>Tel 0120-782-031 (通話料無料)                                                     |
| 公告方法          | 電子公告により行います。<br>公告掲載URL<br>https://www.cbon.co.jp/company/<br>ただし、事故その他やむをえない事由によって電子<br>公告による公告をすることができない場合は、日本<br>経済新聞に掲載して行います。 |

| 定時株主総会決議ご通知 配送廃止のお知らせ                                                                                                                                                               |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 当社は、これまで株主の皆さまへ定時株主総会終了後に「定時株主総会決議ご通知」をご送付しておりましたが、昨今のインターネット・スマートフォンの普及及び紙の使用量削減による省資源化の観点から、書面での送付を廃止させていただくことといたしました。<br>なお、決議ご通知は、当社ウェブサイトへの掲載とさせていただきます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。 |  |

# C'BON

第60期  
ビジネスレポート  
2024年4月1日～2025年3月31日

P1～12  
企業理念

P13～14  
営業のご報告

P15～18  
サステナビリティ

P19  
トピックス

P20  
非財務情報

P21～22  
財務情報



## C'BON BUSINESS REPORT

コード：4926

# 「60th Anniversary プロジェクト」始動

## 「60周年の歩みを力に、新たな価値創造へ」

この数年、世界中で今までのビジネスモデルや商習慣に大きな変革が起こっている中で、当社は創立60周年を迎えます。

この節目において、激変する社会環境と価値観の変化にしなやかに対応し、未来に向けた新たな「美」を追求、提案し、必要とされる企業であり続けるために、今までの歴史を大切にしながらも、そこにしがみつくとなく、私たちが築いてきた価値は、未来にも新たな価値として繋がっていくと強く信じて、企業自慢ではなく顧客視点で、ブランドの目指す姿を具現化、明文化して世の中に発信、浸透、実践してまいります。

「美を創造し、演出する」という企業理念のもと、お客様の肌に最後まで責任を持つという創業者の教えの本質を守り続け、会社集うすべてのスタッフが、お客様と同じ景色を見て行動していくことを心がけてまいります。

これからも、この本質を一番大切なものとして捉え、製品から得られる価値、サービスから得られる価値を高めていくために、自分たちに何ができるかを追求し続けていくことのできる組織であり続けます。



代表取締役社長 執行役員

崎山 一弘

## ミッション

# 美を創造し、演出する Orchestrate the Beauty

『美を創造し、演出する』という創業以来大切にしてきた理念はそのままに、時代に寄り添う解釈を加えました。『Orchestrate the Beauty』という新しい言葉は、一人ひとりが、企業理念を実現するために、それぞれの役割を全うし、オーケストラの協奏のように作品を美しく奏でる（創り上げる）。さらに、お客様に寄り添い、肌のリズムに向き合うことで、お客様と共奏し、美しいハーモニーを創り上げていきたいという意味が込められています。

## ビジョン

# 未来を拓く Above and Beyond

新社屋完成、60 周年、そして、未来の 100 周年へ向けて新しいイノベーションを生み出し続けていくために私たちに、未来を拓く新しい力が必要であると実感しています。

「Above and Beyond」は、通常の領域を越えること、そして、期待や予想を上回るという意味があります。私たちが築いてきた価値を大切に守りながら、固定概念にとらわれない新しいシーボンを切り拓いていく強い意志を表す言葉をビジョンに設定しました。

## バリュー 4C

### ミッション・ビジョンを実現し、継続していくために基本となる価値・行動規範

|              |                                                |
|--------------|------------------------------------------------|
| CUSTOMER     | ▶ 『お客様の肌に最後まで責任を持つ』ことを約束します。                   |
| CONTRIBUTION | ▶ 人と地球に優しい、持続可能な活動を推進します。                      |
| CONFIDENCE   | ▶ 公正な判断・誠実な行動・創造的な発想で人を豊かで、幸せにする製品・サービスを提供します。 |
| CHARM        | ▶ 感謝・感動・尊重を大切に、探求心と誇りを持ち革新と挑戦を続けていきます。         |

研究開発・製造、製品の品質、販売方法・サービスなど、ビジネスの全てのステージで、この価値基準をもとに、行動・実行をしていきます。

企業理念である『美を創造し、演出する』を実現し、継続していくために、とても大切な価値基準と位置付けています。



## 『肌』の専門家 FACIALIST®

シーボンは、ホームケアとサロンケアの美容習慣から、  
健やかさと美しさを引き出す『肌』の専門家。  
『3つのFACIALIST®』で、素肌づくりをトータルサポートします。

### 3つのFACIALIST®（化粧品・人・サロン）

- ・フェイシャルリストシリーズをはじめとする豊富な化粧品ラインナップ
- ・肌力カウンセリング、東洋式トリートメントを行うフェイシャルリスト®
- ・会員制フェイシャルリストサロン

Since 1966

シーボンは約60年に渡り、研究・開発、製造、販売までを一貫して行う日本の化粧品メーカーです。また、全国97店舗\*のサロンを通して、化粧品販売とアフターサービスを提供しています。

※FACIALIST®/フェイシャルリスト®は株式会社シーボンの登録商標です。  
※直営店94店舗、代理店3店舗

## 共奏美容

お客様とフェイシャルリストサロン、肌と化粧品、肌の悩みと向き合うフェイシャルリスト®。  
それぞれが寄り添い、肌の美しさを求めてハーモニーを共に奏でる。  
「お客様の肌に最後まで責任を持つ」という永年掲げてきたポリシーを  
シーボンは、共奏美容で実現します。

ビューティリズムに着目した5 Step習慣

調える — 満たす — 高める — 育む — 守る

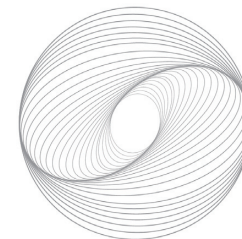
クレンジング・洗顔

化粧水

美容液

クリーム

日やけ止め・化粧下地

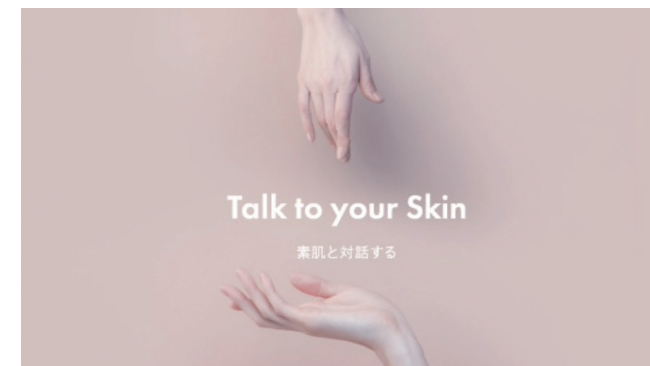


HOME & SALON

## 習慣が、肌を育てる

日々変わる生体リズム、それに呼応してしまう肌に、  
真摯に向き合うこと。  
スキンケアは心構えが大切です。  
そのために、リズムを調えるスキンケア習慣をつくること、  
それが、シーボンが提唱する、  
ホームケアとサロンケアの美容習慣です。

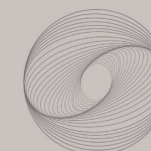
素肌を調え、美しく導くためには、自らの肌に触れ、感触を感じながら、  
日々対話することが一番大切だと考えています。  
鏡を見つめ、きめ細かな変化を察知する。  
鏡の中の自分をしっかりと見つめ対話すること。  
そして、肌をいたわる最強の武器は「手」です。  
シーボンは、あなた自身の手、そして、フェイシャルリスト®の手で、  
素肌と対話するスキンケアを提唱しています。



## シーボン独自のビューティ・プログラム

毎日の正しいスキンケアと、  
サロンでの定期的な肌力カウンセリング&トリートメント。  
この繰り返しが、日々変化する素肌を健やかに育む。  
これが永年培ってきたシーボン独自の  
ビューティ・プログラムです。

ホームケア  
朝・夜のスキンケア



サロンケア  
定期的な肌力カウンセリングと  
東洋式トリートメント

製品をご購入いただくと、購入金額に応じたビューティアップ・ポイントを発行。  
そのポイントを使用して、アフターサービスが受けられます。

# —— 美を創造し、演出する ——

## 企業理念を実現するための3つのフェイシャリスト

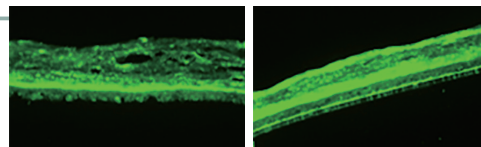
1

### 製品としてのフェイシャリスト

#### 研究開発のこだわり

##### 精神ストレス因子が皮膚に与える影響に関する研究

女性の社会進出や単身世帯の増加、価値観やライフスタイルの多様化にともない、精神的ストレスにさらされる機会も増えています。そのような背景から、シーボンでは精神的ストレスがもたらす皮膚への影響を体内の神経系や内分泌系、免疫系などに着目した研究を行っています。

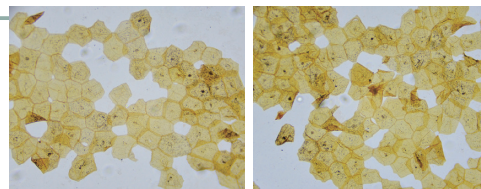


3次元皮膚モデルの断面を蛍光顕微鏡で観察した様子

##### 外的ストレス因子が皮膚に与える影響に関する研究

近年、異常気象や地表への紫外線到達量の増加など自然環境は著しく変化しています。特に紫外線は皮膚にダメージを与えシミやシワの原因となります。また、大気の乾燥、花粉やPM2.5、ハウスダスト、皮膚常在菌バランスなども皮膚に影響を与えているといわれています。

このような外部要因により肌がどのようにしてダメージを受けるのか、そのメカニズムを解明するため、様々な視点から研究を行っています。



剥離した角層細胞を光学顕微鏡により観察した様子。  
黒い粒子はメラニン顆粒

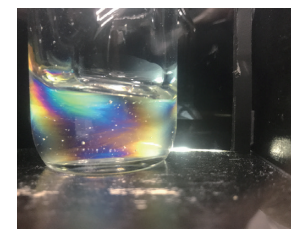
##### 皮膚老化現象に関する研究

ヒトの肌は年齢を重ねるにつれ様々な老化の兆候が表れ始めます。Quality of Life (QOL) の向上を目指し、シーボンでは加齢にともなう肌状態の変化に関連する研究を行っています。

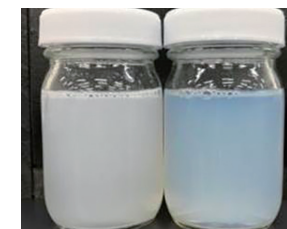
肌に関する見た目の変化や、皮膚組織の状態変化、皮膚細胞における機能変化など、様々な視点から検証を重ね、老化現象の原因解明と最適なスキンケアの提案を目指しています。

##### ゲル乳化技術

乳化は、水と油のように互いに溶解しない液体をもう一方の液体に分散させる技術です。通常の乳化方法では、温度や機械力など、高いエネルギーを必要としますが、シーボンでは、低エネルギーで安定的に乳化粒子をナノサイズに分散させるゲル乳化技術を活用。スクワラン等の油を微細に分散させる技術を製品開発に応用しています。肌への有効性が高い成分の中には、水や油への溶解性の低さや化学的に不安定であることから、化粧品に配合することが困難とされているものもあります。これら成分を安定して配合する、あるいは肌への効果をより高めて配合するために、これまで培ってきた技術を基盤として、さらなる発展を目指してまいります。



偏光板の間に  
ゲルを置いた時の外観



左：通常の乳化法で調製した乳化物の外観  
右：ゲル乳化法で調製した乳化物の外観  
ゲル乳化法で調製すると、  
乳化粒子が微細になることで、  
青白く、透明な外観になる。

※画像はイメージ

#### 液晶技術の応用

液晶は、液体と固体（結晶）の両方の性質を併せ持つ特殊な状態のことを指します。テレビやパソコンのディスプレイなどにも使用されていますが、化粧品分野においてもその特殊な性質を応用した技術が開発されています。

シーボンでは、液体や固体の状態から液晶状態へと変化する相転移現象を、乳化技術や製品の機能性発現に応用。これからも液晶技術の向上を図り、様々な特徴を持つ製剤を開発することで、多様化するお客様のニーズに応えてまいります。

#### 生産へのこだわり

##### 徹底的な品質管理で届ける安心と安全

匠の技術をもった技術者が、1つ1つの製品を確実・丁寧に作り上げ、お客様が安心して使用できる製品をお届けしてまいります。製造業の基本の徹底とお客様の声を大切にした永続的な改善活動を通じ、常に最高水準での安心・安全を提供してまいります。



この他にも、GQP手順（品質管理の基準に関する手順）、GVP手順（製品販売後安全管理の基準に関する手順）を定め、スタッフ教育を含め適切に運用しています。特にお客様に安心してご使用いただけることを最重要事項とし、開発段階での安全性リスクに応じた各種試験や実使用テストの実施は当然のこと、使用する原材料の肌への負担、有害な不純物などを文献や試験結果から徹底して検証し、より高い安全性を確保するための体制強化を図っています。

また、店舗在庫をリアルタイムで管理し、販売との同期化を図る小ロット生産体制を構築。過剰在庫や欠品を防ぎ、お客様満足と経営基盤の強化の両立を目指しています。

2011年4月には、品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO9001」の認証を取得。お客様に安心してお使いいただける化粧品をお届けするために、品質管理体制の強化に取り組んできました。

さらに、近年強まってきているグローバルなニーズへ対応するため、2024年2月には化粧品製造における品質・安全性に関する国際規格「ISO22716」（化粧品GMP）の認証を新たに取得しました。

これを機に、10年以上にわたり認証維持してきた品質マネジメントシステムは十分に高度化し自走可能な状態まで発展してきたと判断し、2024年4月の期限をもってISO9001の認証維持を終了し、新たに独自の品質マネジメントシステム「CB-QMS」を制定しました。

これからも、今まで以上にお客様にご満足いただける製品づくりを目指してCB-QMS、ISO22716の運用、及び継続的改善に努めます。

# 「落とす」から「調える」 新発想のクレンジングクリーム“マセ”

## マセとは

1994年の誕生から、多くの方から愛され続けるクレンジングクリーム“マセ”。

まるで楽器を調律するように、やさしく、角層のコンディションを調える—『落とす』から『調える』という考えから生まれたシーボンのロングセラーアイテムです。

## 虜になる秘密

肌の汚れはしっかり落とすのに負担が少なく、使用後の肌は柔らかで明るくなったように感じる秘密は、角層のコンディションを調えるテクノロジートリプルアクションラメラ(3つの機能)にあります。

「汚れを浮かせてやさしく落とす」とともに、マッサージで「巡りを促し」、「上質なスキンケア」も適えます。

今までに体験したことのないような「肌ごち」が多くの人を虜にしています。



### 3つの機能

#### 1 クレンジング

油性の汚れ・水性の汚れも

ラメラ化したマセは、メイクや皮脂、不要な角質、ちり・ほこりなど、様々な汚れとなじみ、浮き上がらせてやさしく落とします。

毛穴に詰まった角栓を除去

ニキビの素(ポルフィリン)も除去

素肌に使っても汚れがこんなに!

使用前のマセ

使用後のマセ

#### 2 マッサージ

マッサージに適した厚みと指滑り

ラメラ化したマセは適度な厚みがあり、なめらかで滑りがよく、そのクッション性の高さによって摩擦抵抗を抑え、効果的にマッサージすることが可能です。

#### 3 スキンケア

肌とのやさしい親和性

ラメラ化したマセは角層の細胞間脂質と類似した構造で、肌と親和性が高いためマセの美容成分がなじみやすく、角層にうるおいを与え、柔軟で健やかな肌へ導きます。

素肌を調えるテクノロジー

## TRIPLE ACTION LAMELLAR

「トリプルアクションラメラ」

クリーム状のマセを肌になじませると、徐々に透明な状態へと変化します。

クリーム状のマセ

ラメラ構造へ変化

マセを肌になじませると、クリームの油分と水分がミルフィーユ状に重なるラメラ構造へ変化。このラメラ状態はマッサージ中も壊れることなく維持され、クレンジング、マッサージ、スキンケアの3つの機能を発揮します。

※画像はイメージ

## MASSER Line Up

FACIALIST Treatment Masser

C'BON Treatment Masser FACIALIST

C'BON Treatment Bright Masser FACIALIST

C'BON Advance Ruby Masser FACIALIST

C'BON Refreshing Masser FACIALIST

商品詳細はこちらからご覧いただけます

<https://www.cbbon.co.jp/net/products/masser.aspx>

動画でもっと詳しく

INSTAGRAM LIVE

archive

生まれ変わった“マセ”4種をご紹介します

2

美肌の専門家としてのフェイシャリスト

美しさ再発見

2024

シーボン美肌コンテスト

開催

シーボン美肌コンテストとは美肌づくりのプロであるフェイシャリストのアドバイスのもと、自宅でのスキンケアとサロンでのお手入れ、生活習慣の見直し等によって、キレイになっていく過程を肌撮影機エピスキャンやアップ

カメラ等を使って継続的にチェック。

フェイシャリストと共に二人三脚で取り組み、美肌を適えた女性のエピソードとその軌跡を発表いただく場が「シーボン美肌コンテスト」です。

2024年度 入賞者発表

総エントリー数 3,742名

2024年の入賞者インタビューはこちらからご覧いただけます

フェイシャリストと二人三脚で取り組み、美肌を適えた入賞者3名のエピソードとその軌跡をぜひご覧ください。動画内で肌データの変化もご覧いただけます。



シミ(くすみ・明るさ)部門

水戸店  
田崎 幸枝 様

シワ(乾燥)部門

江坂オッツ店  
永野 典子 様

毛穴(ニキビ)部門

札幌店  
齋藤 麻衣 様

## シーボン60周年に向けて フェイシャリストのユニフォームをリニューアル

「素肌と対話する」共奏美容をコンセプトに始動している「60th Anniversary プロジェクト」では、段階的に製品のリニューアル、サロンの改装、サロンで接客するフェイシャリストの知識・技術・サービスの向上を進めています。

新しいコンセプト・新しいビジュアルに合わせ、2024年9月1日よりフェイシャリストの制服をリニューアルいたしました。

コンセプト natural comfort/自然な快適さ

新ユニフォームは、清潔感のある印象でありながら、お客様へ安心感を与えるデザインを採用。フェイシャリストが自然体で質の高いサービスを提供できるよう、快適性と機能性を追求しました。ブランドカラーと調和し、サロン全体の雰囲気を引き立てます。

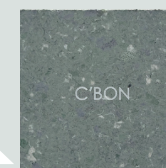


新ユニフォームのポイント



従業員の声を反映し、既存のワンピーススタイルに加え、パンツスタイルのセパレートタイプも採用しました。様々な世代、ライフステージに対応できるデザイン・スタイルで、一人ひとりが自分らしく輝けることを目指しています。

旧ユニフォームは回収し、コースターにアップサイクルし、サロン等で2025年6月より活用する予定です。



ワンピース

- ・着脱しやすいフロントファスナー
- ・使いやすい腰のアウトポケット
- ・動きやすさとマタニティ対応を兼ねる背中のアクションプリーツ



フロントファスナー



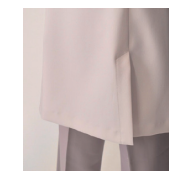
アウトポケット



アクションプリーツ

セパレートタイプ (チュニック&パンツスタイル)

- ・腰回りやヒップ回りにゆとりを持たせるサイドプリーツ
- ・調整紐付きのウエストオールゴム仕様
- ・センタープレス入りのソフトワイドパンツ



サイドプリーツ



ウエストオールゴム



センタープレス

※画像はイメージ

3

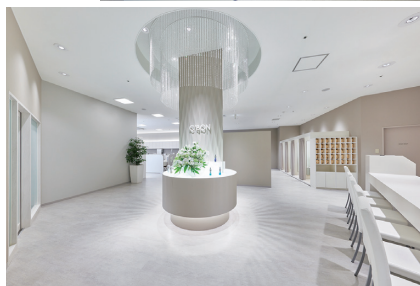
## 場所としてのフェイシャリスト

製品としての「フェイシャリスト」と、美肌の専門家としての「フェイシャリスト」を繋ぐ癒やしの場としての空間が、「フェイシャリストサロン」です。

### フェイシャリストサロン

「ホームケア+サロンケア」を提唱するシーボンは、全国に会員制のシーボン フェイシャリストサロンを展開しております。

シーボンでは、化粧品を販売するだけでなく、「ご購入後もお客様の肌に対して最後まで責任を持つ」という想いから、サロンでのアフターサービスを行っております。スキンケアに関するアドバイスはもちろん、定期的な肌チェックや東洋式トリートメントなど、美肌づくりのための様々なサポートを行っております。



※画像はイメージ



シーボンビル1Fに『シーボン コンセプトショップ』をオープンしました。

シーボン製品の購入はもちろん、ここだけのフェイシャルケアやボディケアのメニューが充実。男性も女性も楽しめるジェンダーレスな体験に加え、カップルやお友だち同士でのペアルームにも対応。特別な人と一緒に、スキンビューティ体験を満喫できます。

多様なフェイシャルケア、ボディケアメニューで、誰もが美しさの感性にスイッチを入れていただけるメニューをご用意しました。

また、年間を通して美肌セミナーや季節に合わせたイベント、インスタライブなどを開催し、新しい美を発見できる体験を提供します。

### Concept & Message

六本木で、美しさの感性にスイッチを肌と心で感じるC'BON Concept Shop

楽しみながらスキンビューティ体験を満喫

気分を変えたい時に、肌の調子が気になる時にふと立ち寄り、あなたを満たす癒しの場所

肌と心で感じて、新しい気づきをあなたらしさというキレイを奏でるOrchestrate the Beauty\*

\* Orchestrate the Beautyは、『美を創造し、演出する』という企業理念を表し、「人の肌を想う」「肌と心を科学する」というシーボンの研究開発のコンセプトに基づいたキレイを導く言葉です。

### Menu

- 肌のコンディションのチェック、スキンケアの相談
- フェイシャルケア、ボディケア、ハイドラフェイシャルケアの3コース（その他各種オプションもご用意しております）

\* 各種メニューはホットペッパービューティーもしくは公式LINEでご予約ください。



## 2025年3月期の業績

3つの重点課題への取組みが奏功し、  
大幅な増益となりました。

当連結会計年度の国内経済は、雇用情勢が引き続き上向くなど、回復基調で推移しました。しかしながら、物価上昇に伴う消費マインドの冷え込みや国際情勢の緊迫化など、依然として先行き不透明な状況が続いています。

こうした経営環境の中で当社グループは、2024年3月期からスタートした中期経営計画の2年目として、「製品価値向上」「サロン価値向上」「新しい価値の創造」の3つの重点課題に取組み、売上高の向上や顧客層の拡大に努めました。また、中期経営計画の策定と合わせ、「素肌と対話する」共奏美容をコンセプトに「60th Anniversary プロジェクト」を始動し、段階的に製品のリニューアル、サロンの改装、サロンで接客するフェイシャリストの知識・技術・サービスの向上を進めました。

以上のような取組みの結果、当連結会計年度における連結売上高は8,838百万円（前年同期比4.0%増）となりました。利益面につきましては、営業利益171百万円（前年同期比481.7%増）、経常利益172百万円（前年同期比291.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益136百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失26百万円）と、いずれも大幅な増益となりました。

## 2025年3月期の主な取組み

ブランド価値発信の拠点として、  
六本木本店にコンセプトショップを開設。

中期経営計画の重点課題である「製品価値向上」に向けては、心理状態が肌に及ぼす影響の解明を中心に、外部研究機関との共同研究や社内研究を推進しました。製品開発においては、全社的なブランディング方針に基づき、クレンジング・洗顔ラインのポジショニングを「落とすケア」から「調えるケア」へと再定義し、ストレス研究に基づく新たな機能価値を付加することで、市場における存在感を高めることができました。

「サロン価値向上」に向けては、直営店舗では引き続き「新たな顧客の開拓」と「ロイヤルカスタマーの醸成」の2点を重視した施策を実施しました。その結果、新規顧客に対する売上高は前年同期比12.7%増と大きく伸長し、ロイヤルカスタマーについても、専用デスクによる接点拡大などの環境整備を図りました。1月には、六本木本店の1階に「シーボン コンセプトショップ」を開店しました。ブランドの価値を発信する場として、認知度拡大とともに新たな顧客との接点拡大に取り組んでまいります。

「新しい価値の創造」に向けては、「ヘア事業の拡大」「海外販路の拡大」「子会社の再拡大」に注力しました。「ヘア事業の拡大」に関しては、ヘアサロンneafの収益が順調に増加しているほか、新規事業であるヘアトリートメント専門サロン「イマトリ」も期中に2店舗がオープンし、3店舗体制となりました。引き続き認知度拡大

を進め、売上高の増加を図るとともに、利益の創出を目指してまいります。

## 2026年3月期の取組みについて

中期経営計画の最終年度として、  
3つの重点課題のさらなる深化に努めます。

中期経営計画の最終年度となる2026年3月期は、創業60周年という節目の年でもあります。3つの重点課題の着実な遂行によって、さらなる業容の安定、拡大に努めてまいります。

「製品価値向上」に向けては、全社ブランディングに伴い、当社のR&Dの独自性と差別性を明確化するとともに、技術の盤石化と市場への認知拡大を目指します。基礎研究においては、肌と心、身体の繋がりを研究の軸として新たな皮膚科学理論を構築し、製品価値へと繋がります。サロンケア研究にも注力し、皮膚科学研究と共に外部への研究発信を強化します。

製品開発においては、スターブランド・スターアイテム育成に注力し、ホームケア製品の認知と価値を高めることで新規顧客の獲得と既存顧客の満足度向上を目指します。加えて、サロン発想のスキンケア製品と技術をサロン以外へと展開し、新規事業や海外事業、OEM、ODM受託事業といった新しい事業展開に繋げてまいります。

「サロン価値向上」に向けては、引き続き「新たな顧客の開拓」と「ロイヤルカスタマーの醸成」に取り組むとともに、急務となっている店舗人員の確保に努めます。店舗

社員の定着率向上と新規採用拡大に向け、2025年4月に店舗社員の給与の約3.5%のベースアップを実施したほか、育児短時間勤務制度も拡充しています。教育研修の頻度や質の向上も図り、社員のエンゲージメントの向上にも努めます。

「新しい価値の創造」に向けては、ヘア事業では、ヘアサロンneafや新規業態「イマトリ」の継続的な拡大を目指すとともに、「イマトリ」については、店舗オペレーションの効率化による早期の利益創出を目指します。海外事業に関しては、近年の中国偏重の販路拡大を見直し、アジア圏や欧州への営業活動を強化します。

2026年3月期の連結業績は、売上高が9,123百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益201百万円（前年同期比18.0%増）、経常利益209百万円（前年同期比21.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益74百万円（前年同期比45.2%減）を見込んでいます。



代表取締役社長 執行役員 崎山 一弘

## シーボンサステナビリティ宣言

## 「美を創造し、演出する」

私たちシーボンは「美を創造し、演出する」という企業理念のもと、  
すべての人々のQOL (Quality of Life) を向上し、  
持続可能な社会の実現を目指します。

## 女性活躍推進 (働き方改革・多様性)

一人ひとりが自分らしく  
輝ける会社を目指して



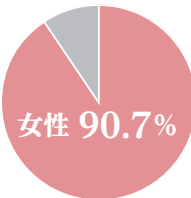
## 女性活躍の取り組み

シーボンは、「美を創造し、演出する」という企業理念のもと、化粧品の研究開発者、フェイシャリスト、バックオフィスで支えるスタッフに至るまで女性社員の比率は90%を超えています。

女性が活躍し、「働きたいと思える職場」にしていくため、人生におけるライフイベントやキャリアステージに合わせた制度や仕組みづくり、そして、性別を超えてお互いを尊重しながら成長していくことの風土づくりを目指してまいります。

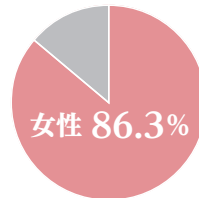
## 正社員の男女比

男性 9.3%



## 管理職の男女比

男性 13.7%



## C'BON Family Day

女性が仕事と家庭を両立するためには、家族・同僚の理解と応援がとても大切です。シーボンでは、2015年より、職場や仕事内容を家族に知ってもらうための「C'BON Family Day (シーボン ファミリー デイ)」という取り組みを実施しています。

日頃の感謝の気持ちを込めて家族を職場へ招待し、仕事に対する理解を深めてもらうとともに、同僚やその家族との相互理解を深め、お互いを思いやり、支え合える職場づくりを目指しております。2025年は、1月の「シーボンコンセプトショップ」オープンの時期に合わせ、六本木本社ビルにて「C'BON Family Day」を開催しました。



洗顔泡づくり&泡アート作成



肌チェック&ハンドケア体験

## ショートタイム正社員

育児や介護をはじめ、様々な制約によって就業が難しくなった社員のために生まれた制度です。

1日8時間未満の勤務形態でも、フルタイムの正社員と同じ福利厚生を受けながら、正社員として活躍を続けることができ、プライベートが落ち着いた場合には、再びフルタイムに復帰することもできます。

|                     | 2022年<br>3月期 | 2023年<br>3月期 | 2024年<br>3月期 | 2025年<br>3月期 |
|---------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| ショートタイム<br>正社員数 (人) | 20           | 28           | 18           | 23           |

## 主な勤務コース

① 6時間勤務コースA 週5日 (週30時間勤務)

② 6時間勤務コースB 週4日 (週24時間勤務)

## コスメバンクプロジェクトへの参画

一般社団法人バンク  
フォースマイルズが実施し  
ている「コスメバンクプロ  
ジェクト」に参画しました。



## ウェルカムバック制度

育児や介護など様々な理由でやむを得ず退職された方が、今までのキャリアや経験を活かして、もう一度活躍できる制度です。

( )内はパートタイマーの数値

|                        | 2022年<br>3月期 | 2023年<br>3月期 | 2024年<br>3月期 | 2025年<br>3月期 |
|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| ウェルカムバック<br>制度利用者数 (人) | 5 (5)        | 5 (4)        | 11 (7)       | 7 (5)        |

## 社会との共生

社会・地域に貢献し、  
共に発展していくことを目指して

## 教育支援活動

栃木県主催の「理工系女子中学生・高校生の企業見学会」を実施いたしました。

研究開発センターの  
見学ツアー

研究課女性社員との交流座談会

白衣を着て化粧品づくり体験

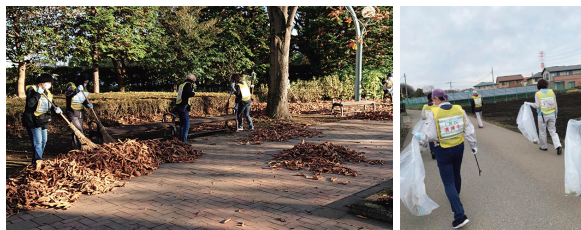
社会全体として女性活躍が広がりつつも、理工系分野においては国際社会や男女比からみてもまだまだ偏りのある状態であり、理工系分野における女性活躍は大きな課題です。この度の企業訪問は、実際に理工系企業を見学し、働く女性社員の話を聞き、将来の選択肢を広げるための支援をする栃木県主催の取り組みです。

シーボンは、理工系で培ってきたスキルを活かした職種の女性社員が多く在籍し、その活躍は多岐に渡ります。

今後もより多くの学生が視野を広げながらキャリア選択できるよう、企業見学会等の受け入れを積極的に行い、女性活躍の推進、地域に貢献してまいります。

## 地域環境ボランティアへの参加

地域の美観を保ち気持ちよく過ごせる環境づくりの一環として、生産センターや研究開発センター周辺の清掃活動や地域の清掃ボランティア活動に参加しています。

V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN (V1女子)  
に加盟する女子バレーボールチーム「NECレッド  
ロケッツ川崎」とオフィシャルパートナー契約を締結

2023年に引き続き「NEC レッドロケッツ川崎」とオフィシャルパートナー契約を締結いたしました。

地域に愛され、必要とされる欠かせない存在となり、バレーボールを通じてホームタウンの社会的課題解決に寄与できる存在になることを目指している「NEC レッドロケッツ川崎」のチャレンジをこれからも全力でサポートしてまいります。



## 人材に関する取り組み

当社は「美を創造し、演出する」の企業理念のもと、社員一人ひとりが“自分らしく”輝くために、お互いの個性や多様性を尊重できる企業風土と、新しいことにチャレンジできる企業風土の醸成に注力しております。

当社は社員が自己研鑽できる研修の充実を図ると共に、社員のライフステージに寄り添った柔軟な勤務制度を整えることで、「働きがい」と「働きやすさ」のある職場作りを行っています。

## 環境との共生

地球や自然環境も  
美しく輝かせる企業を目指して

## ISO14001取得

生産部門では、ISO14001マネジメントシステムの認証を取得しております。

ISO14001マネジメントシステムに基づいた環境方針を定め、環境関連法規制等の順守評価の実施やPDCAサイクルによる定期的な監査・自主評価を行う等環境保全活動を推進しております。

ソーラー発電による  
自然エネルギーの産生

「研究開発センター」では、環境保全活動の一環として太陽光発電システムを採用し、環境に配慮した研究・物流施設として稼働しております。



## 環境に配慮したパッケージを採用

## パッケージと能書の一体化

取り扱い説明を化粧箱の内側に印字して能書と一体化することで、無駄な印刷を減らし、資源の削減に努めています。

パッケージ素材にもこだわり、FSC認証紙を使用しています。FSC認証のマークは、「森林の管理が環境や地域社会に配慮して適切に行われているかどうか」を評価・認証し、証明された素材だけが表記することができます。



# 社会・地域貢献活動



寄贈品贈呈及び感謝状贈呈式

## 東郷青児

右：《憩い》  
カンヴァス、油彩  
1973年、350×180cm  
下：《浮遊する3人の女性》  
カンヴァス、油彩  
1969年、184×437cm



©Shingo Museum of Art, 2006

## 栃木県に 企業版ふるさと納税制度による 寄付を実施

地方創生応援税制である企業版ふるさと納税として、絵画2点（評価額6,000万円相当）を、生産・研究開発の拠点を置く栃木県へ寄贈いたしました。

洋画家・東郷青児の作品である、1968年の栃木県上三川町に設立した工場落成記念で制作された「浮遊する3人の女性」と、1973年の六本木本社落成を記念して制作された「憩い」の2点を寄贈いたしました。修復作業後、栃木県立美術館の新たな目玉の一つとして、2026年度中に公開される予定です。

## 六本木本社 シーボンビルが 東京屋外広告コンクール 東京都知事賞を受賞

六本木本社の屋上に設置しているシーボンロゴの広告が、第14回東京屋外広告コンクール「第1部門：建築物とその周辺に設置された屋外広告」で最高の賞である東京都知事賞を受賞しました。

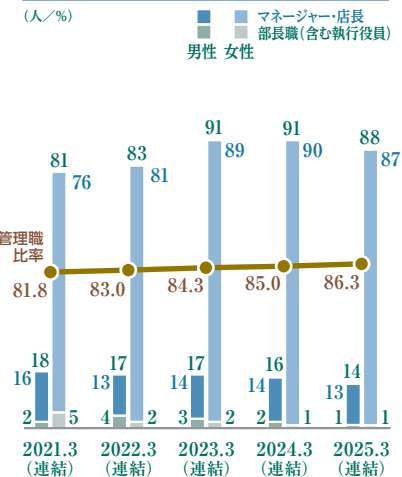
昼は黒、日没から夜にかけては白に発光する企業ロゴが景観と調和がとれていることと、化粧品らしさを演出した円形のデザインが優れていることが評価されました。



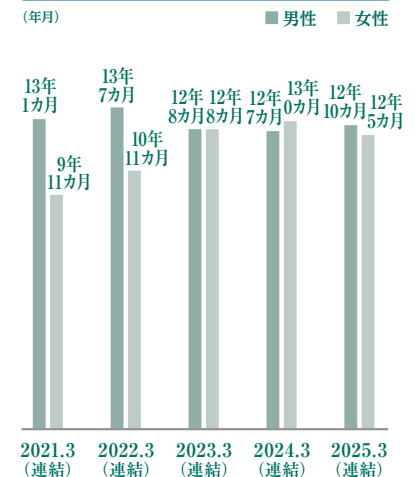
### 正社員数



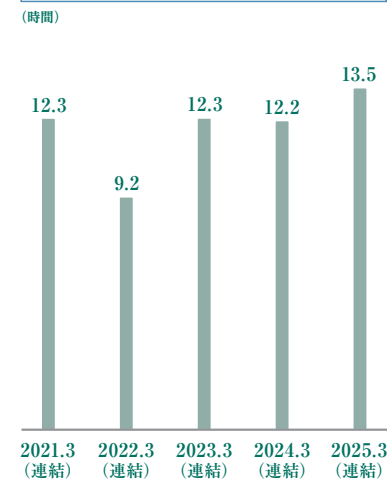
### 管理職数



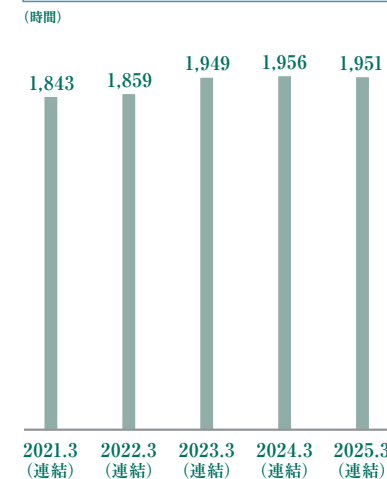
### 正社員平均勤続年数



### 一人当たりの月平均所定外労働時間



### 一人当たり年間総労働時間



### 年次有給休暇取得日数



